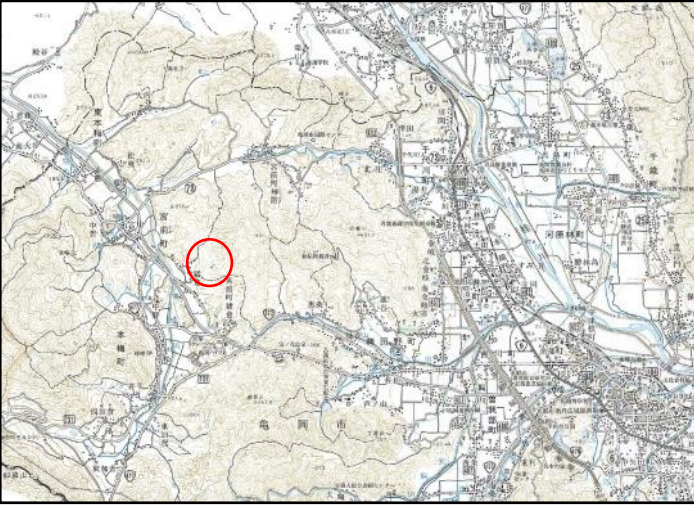
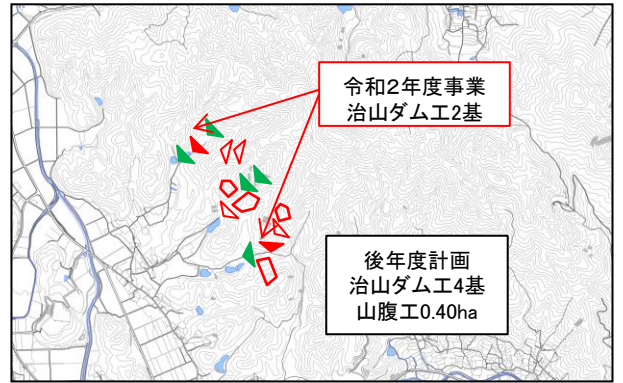


事業名	治山事業(水源の里保全緊急整備)	事業概要	全体計画	①総事業費 250,000千円 ②事業目的 荒廃溪流、崩壊斜面の復旧 ③事業内容 治山ダム工 6基、山腹工0.40ha ④事業期間 令和2年度～令和6年度					
地区名	亀岡市宮前町猪倉 地内			元年度当初までの実績	-				
事業主体	京都府			2年度(補正含)計画	①総事業費 62,000千円 ②事業内容 治山ダム工2基				
現況等	当該箇所は、集落の上流であり、山地災害危険地区として判定している箇所でもある。 平成30年9月豪雨により、山腹崩壊に起因する土石流が発生し、下流に大量の土砂等が流出した。溪流内には不安定土砂が堆積しており、被害拡大の恐れがあるため、早期の復旧対応が必要である。			負担割合	国:50%,府:50%,市町村:-%,その他:-%				
事業効果	治山ダム工の設置により、早期復旧を図り、地域住民の安心・安全を確保する。	年度区分	年度	R元当初まで	R元補正	R2	R3以降		
コスト削減	府内産間伐材製品(木製残存型枠等)を積極的に使用し、社会的コスト(ライフサイクルコスト)の縮減に努める。		事業費(千円)	-	-	62,000	188,000		
環境・景観への配慮	木製残存型枠等の木製品を積極的に使用し、溪流生態系や景観に配慮する。								

【位置図】



【概要図】



【写真】

全景



R2治山ダム工計画箇所



溪流荒廃状況



後年度治山ダム工計画箇所

